

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
24年 6月15日	
愛知県知事殿	
提出者	
住所 岐阜市宇佐南1丁目6番8号	
氏名 大日本土木株式会社 岐阜本店 執行役員本店長 井上 勝 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 058-276-1111	
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	大日本土木株式会社 岐阜本店
事業場の所在地	岐阜県岐阜市宇佐南1丁目6番8号
計画期間	平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06:総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高: 303,681万円 (愛知県)
③ 従業員数	215人 (岐阜本店)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	土木工事・建築工事 ・がれき類 →再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化 ・汚泥 →再生処理業者に委託して、脱水後建設資材として再資源化 ・廃プラスチック類 →中間処理業者に委託して選別し、RPF燃料として再資源化 ・金属くず →中間処理業者に委託して選別し、再資源化 ・紙くず →中間処理業者に委託して選別し、再資源化 ・木くず →再生処理業者に委託して、破碎・圧縮固化して燃料等として再資源化 ・混合廃棄物 →中間処理業者に委託して選別し、それぞれに再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)		(資料—1)	
本社環境安全品質部 本店長 (環境管理統括責任者) — 土木・建築工事部長 — 環境安全品質G長 — 作業所長 (環境管理現場責任者)			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度 (平成23年度) 実績】		別紙—1 のとおり
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・省梱包化 ・分別の徹底		
②計画	【目標】		別紙—2 のとおり
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・省梱包化 ・代替型枠 (木製型枠→鋼製・ラス型枠、打ち込み型枠 等) の使用 ・使用材料の定尺寸法と必要 (使用) 寸法の見直し・調整 ・工法の改善		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類、木くず、金属くず、段ボール、石膏ボード、汚泥、 廃プラスチック等再生可能な品目については、分別を徹底する。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（平成23年度）実績】		別紙—1のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・型枠については、出来るだけ転用回数を高める工夫をする。		
②計画	【目標】		別紙—2のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・分別をより徹底して、再資源化施設を有する処理業者に処理を委託する。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 状	【前年度（平成23年度）実績】		別紙—1のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。			
②計画	【目標】		別紙—2のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・今後も処理施設のパトロールを実施し、減量化、再資源化へ積極的に取り組んでいる処理施設へ委託するよう努める。 ・分別を推進し、混合廃棄物を減少させ、減量化に努める。			

(第4面)

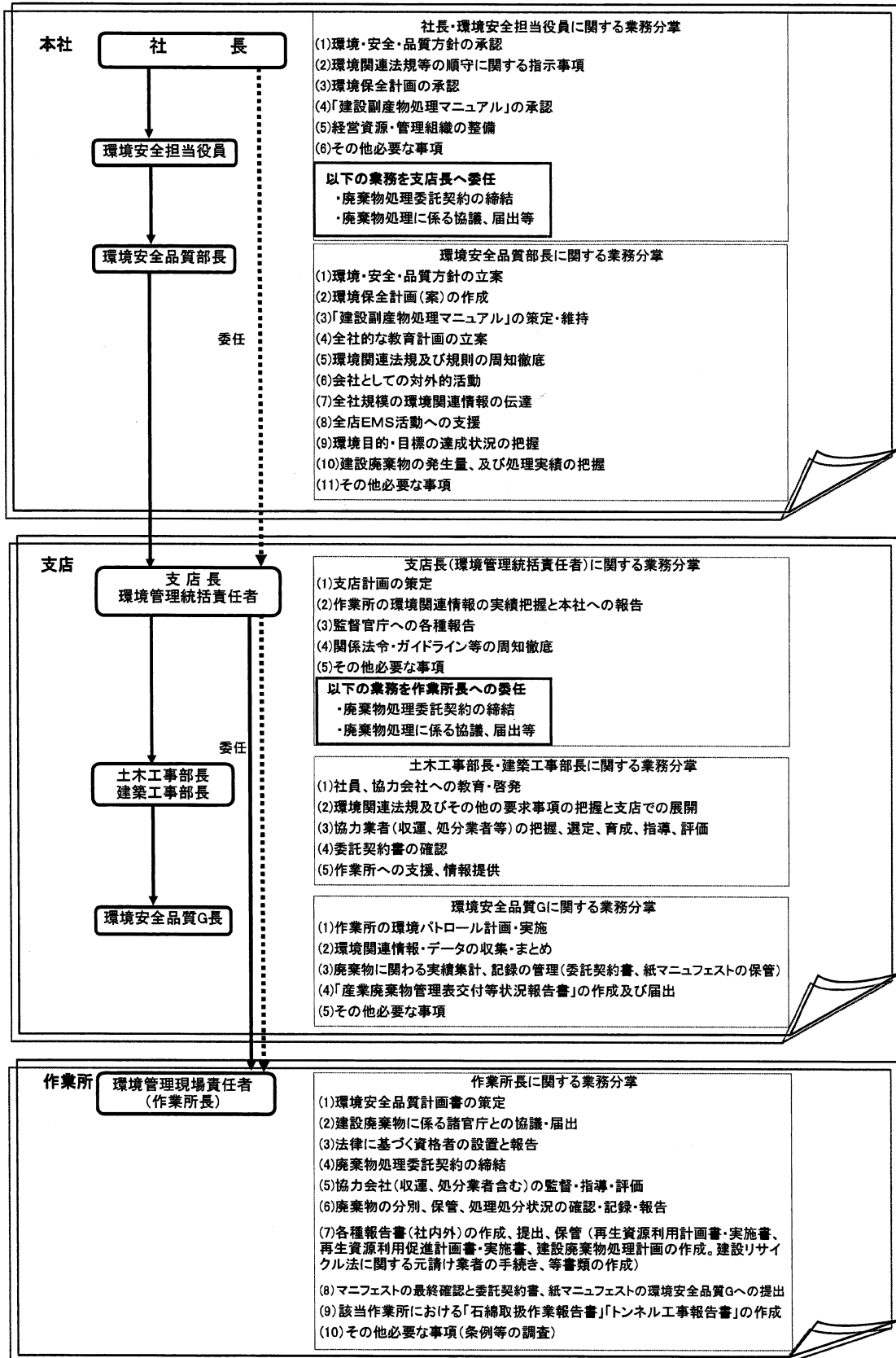
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 状	【前年度（平成23年度）実績】		別紙—1のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない。		
② 計画	【目標】		別紙—2のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・実施する予定はない。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 状	【前年度（平成23年度）実績】		別紙—1のとおり
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・排出抑制、分別、再生利用及び中間処理により、最終処分量削減に努めている。		

②計画	【目標】	別紙—2のとおり	
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・今後も処理施設のパトロールを実施し、減量化、再資源化へ積極的に取り組んでいる処理施設へ委託するよう努める。 ・優良認定処理業者を選定する。		
※事務処理欄			

備考

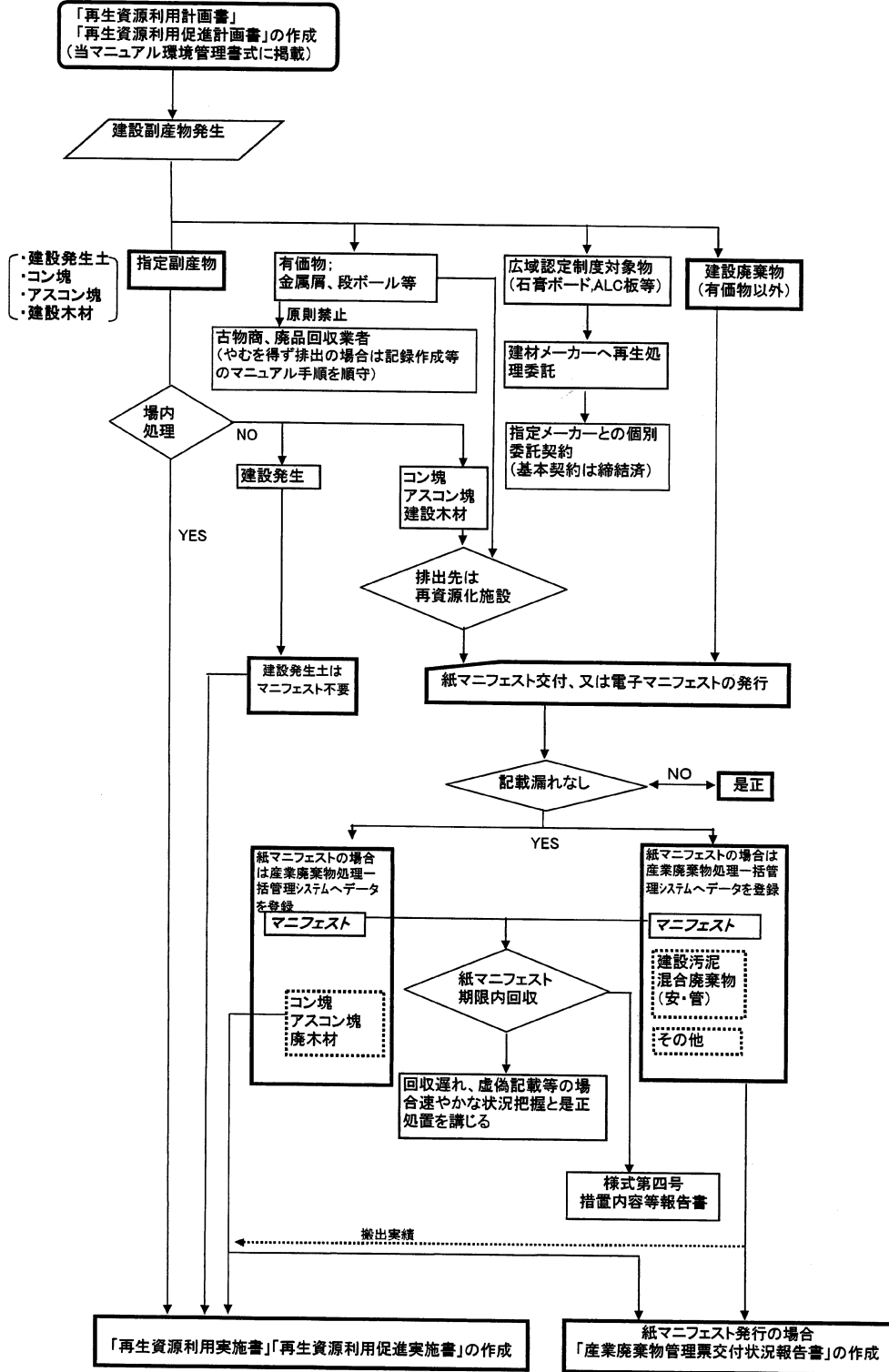
- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

1. 全社的な環境管理



2. 作業所における環境管理

(1)建設副産物排出管理フロー



産業廃棄物の種類 (名称)		がれき類	がれき類	がれき類	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類
		コンクリートがら	アスコンがら	その他		
現 状	① 排出量	1,302	596	52	91	106
	②自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
	③自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
	④自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
	⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
	⑥全処理委託量	1,302	596	52	91	106
	優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0
	再生利用業者への処理委託量	1,302	596	52	91	106
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0

産業廃棄物の種類 (名称)		金属くず	汚泥	紙くず	木くず	混合廃棄物
			建設汚泥			
項 目						
現 状	① 排出量	2	2,574	4	310	295
	②自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
	③自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
	④自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
	⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
	⑥全処理委託量	2	2,574	4	310	295
	優良認定処理業者への処理委託量	0	2,026	0	0	0
	再生利用業者への処理委託量	2	2,574	4	310	295
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0

産業廃棄物の種類 (名称)		石綿含有産業廃棄物	繊維くず			合 計
		安定型				
項 目						
	現 状	① 排出量	15	1		
②自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		0	0			0
③自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		0	0			0
④自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		0	0			0
⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		0	0			0
⑥全処理委託量		15	1			5,348
優良認定処理業者への処理委託量		0	0			2,026
再生利用業者への処理委託量		0	1			5,333
認定熱回収業者への処理委託量		0	0			0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0	0			0

産業廃棄物の種類 (名称)		がれき類	がれき類	がれき類	ガラス陶磁器くず	廃プラスチック類
		コンクリートがら	アスコンがら	その他		
目 標	① 排出量	2,280	397	82	35	18
	②自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
	③自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
	④自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
	⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
	⑥全処理委託量	2,280	397	82	35	18
	優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0
	再生利用業者への処理委託量	2,280	397	82	35	18
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0

産業廃棄物の種類 (名称)		金属くず	汚泥	紙くず	木くず	混合廃棄物
			建設汚泥			
項 目						
	目 標	① 排出量	6	1,636	4	167
②自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		0	0	0	0	0
③自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		0	0	0	0	0
④自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		0	0	0	0	0
⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		0	0	0	0	0
⑥全処理委託量		6	1,636	4	167	207
優良認定処理業者への処理委託量		0	818	0	0	0
再生利用業者への処理委託量		6	1,636	4	167	207
認定熱回収業者への処理委託量		0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0	0	0	0	0

産業廃棄物の種類 (名称)		石綿含有産業廃棄物	繊維くず			合 計
		安定型				
目 標	① 排出量	4	1			4,837
	②自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0			0
	③自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0			0
	④自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0			0
	⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0			0
	⑥全処理委託量	4	1			4,837
	優良認定処理業者への処理委託量	0	0			818
	再生利用業者への処理委託量	0	1			4,833
	認定熱回収業者への処理委託量	0	0			0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0			0

